	法人(事業所)理念	「感性」「先進」「情熱」時代の要請を的確に把握し、総合力を高めて医療・福祉サービスの提供に、先進かつ積極的にとりくむ。										
	就学する児童に対し、授業の終了後又は休業日において、生活能力の向上のために必要な訓練を行い、また、社会との交流を図ることができるよう、その児童の身体及び料 支援方針 その置かれている環境に応じて、適切な指導及び訓練を行う物とする。										の児童の身体及び精神の状況並びに	
	営業時間		9 時	30 分	から 1	<mark>7</mark> 時	<mark>30</mark> 分まで	送迎実施の有無	(\$b)	なし		
支援内容												
	健康・生活	・健康状態の維持や改善、基本的な生活スキルの習得、及び生活リズムの形成についてサポートします。 ・医療的ケアが必要な子どもに対し、医療的ケアの目的や具体的手法等について十分な情報収集行い、医師の指示に基づき適切にケアを提供する体制をつくります。 ・意思表示が困難である子ども達の発達過程、及び障害特性に配慮し、小さなサインから心身の状態に気づけるようにきめ細かく観察します。 ・食育として農業体験やクッキング活動により、季節感や料理に対する興味を広げ、食に対する関心を持っていただきます。										
	運動・感覚	・自力による身体移動や歩行、歩行器、車椅子移動等、日常生活に必要な移動能力の向上の為の支援に取り組みます。 ・障害の状態や年齢、興味関心に合わせて活動を提案し、保有する感覚を十分に活用できるように支援します。絵具遊び、スライム遊び、スヌーズレン、ハンドマッサージ等。 ・障害者スポーツ体験やトランポリン、ハンモック等、遊びを通して筋力の維持、及び運動機能向上や運動動作の改善を図ります。										
本人支援	認知・行動	・感覚や認知 <i>の</i> ・野菜を育てな ・季節に応じた	触覚などの感覚 り偏り、一人一ル いがら成長過程で に行事や制作活動 見や絵本等の片化	、の特性に配 全観察し、大 かを行い、季	慮した遊びの きさや形を見 節の変化や	D提供を行いま 見て不思議さを B季に沿った習	惑じてもら 貫等を学ぶ	機会を作ります。				

支援プログラム

作成日

6年

12 月

1 日

事業所名

言語 コミュニケーション

人間関係

社会性

放課後等デイサービス ピクニック

・調理活動:季節に応じたお菓子作り体験

家族支援	・子供の発達状況や特性の理解に向けた相談援助を行い、家庭と連携して支援に 努めます。 ・必要に応じて関係者や関係機関と連携を図り、支援体制を整えます。 ・家族のレスパイトの時間確保や就労等による預かりニーズに対応し、延長支援 を行います。	移行支援	・関係機関と連携を図り、支援体制を整えます。 ・ライフステージの切り替えを見据えた将来的な移行に向けた準備を支援 します。 ・具体的な移行先との調整や受け入れ体制作りの協力を行います。
地域支援・地域連携	・地域の各関係機関との情報連携を図り、支援体制のネットワークを構築します。 ・学校の送迎時に、当日の学校での様子等を聞いて支援に反映します。	職員の質の向上	・キャリアアップ制度 ・施設内勉強会やケース検討会(1回/月)実施。 ・施設外研修 ・資格取得支援制度
主な行事等	・季節行事:夏野菜の苗植え、野菜の収穫、夏祭り、運動会、秋祭り、サツマイ ⁻ ・施設外活動:公共施設見学、工場見学、商業施設での買物体験、行楽地	節分行事	

・言葉や言葉以外でのコミュニケーション方法を学び、相手の話しを理解して自分の思いや意思を表現出来るように支援を行います。

・施設外活動を通して買い物体験や公共施設等を利用し、人との関りや挨拶、感謝等の表現方法を学び社会性を身につけて行きます。

・集団活動や普段の遊びを通して他者との関りを経験し、相手の気持ちや意図を理解する事で安定した人間関係の形成ができるよう支援します。

・ジェスチャーや絵カード、コミュニケーションアプリ等を使用し、個々の特性に応じたコミュケーション方法を考えます。

・様々な遊びを通して同世代の子供や職員と関わる中で、言葉や思いの受容と表出を促します。